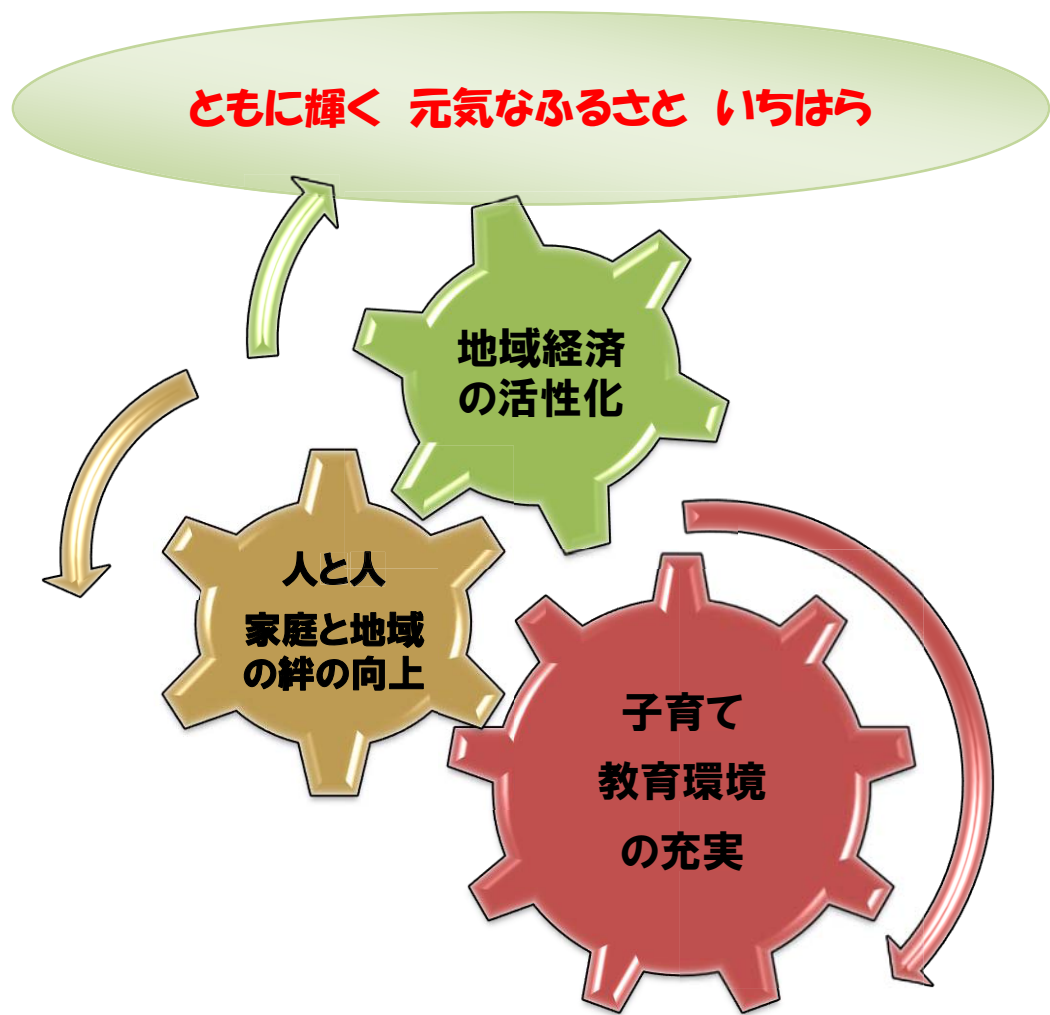


1-4 重点課題への取り組み

市原市の基本構想に掲げた都市像である「ともに輝く 元気なふるさと いちはら」の実現に向け、22年度予算では、いちはらの今と未来を見つめて、今できること、今だからやらなければならないこと、今から取り組んでおくこととして、**3つの課題**を掲げ、その予算化を図りました。



「市原市基本構想」(抜粋)

本市には、豊かな自然や歴史という、先人から受け継いできたふるさとの原風景と多様性に富んだ産業などたくさんのかけがえのない財産があります。

これらを資源として、その保全・活用を図るとともに、ますます進行する少子高齢社会の中で、賑わいや地域経済の活性化を進めるためには、みんながパートナーとして力を合わせ、新たな魅力を創出することが条件です。(中略)



基本構想

すべての市民が心から「住んでよかった」、「住み続けたい」、と感じ、そして「住みたい」と思えるよう、誇りと愛情と笑顔があふれる新しいふるさとの実現をめざし、「ともに輝く 元気なふるさと いちはら」を都市像として、まちづくりを進めます。

i 子育て・教育環境の充実

132億5,924万円

子どもは、未来の市原市を元気にする宝です。この宝をもっと増やすため、子育てに喜びを感じ、安心して子供を産み育てることができる環境作りや、子供の能力に応じた教育や障がいのある子どもも生き生きと学べる教育環境が必要です。

平成 22 年度予算では、子育て・教育環境の充実を重点施策の一つとし、保育や教育など直接的な施策にとどまらず、医療や予防、経済的支援、通学路の安全、公園やスポーツ施設の充実など、子どもを中心においた様々な視点からの施策の充実に取り組みました。

※施策の視点は、本市子育て支援の総合的な計画である「市原市次世代育成支援行動計画」の施策体系によるものです。

ともに育てる
まちを目指して

育地
児域
社
会
を
支
え
形
成

地
域
に
お
け
る
子
育
て
支
援

拡 充 次世代育成支援推進費 36 万円

* 地域ぐるみで子どもの成長を支援する気運の醸成を図るため、(仮称)次世代育成支援推進条例制定に向けたタウンミーティングなどを行います。

新 規 地域福祉計画改定事業 204 万円

* 地域の中で地域が主体となって子どもを見守り、育てる地域福祉の取り組みをさらに推進します。

・ 基礎調査 ・ 地域福祉専門部会ほか 計画期間 23 年度～27 年度

拡 充 (仮称)南部保健福祉センター建設事業 1 億 2,949 万円

* 南部ゾーンにおける、地域ぐるみで子どもを育てる拠点となります。平成 22 年度では、具体的な施設内容を含めた基本設計に入ります。

・ 地質調査・基本設計・用地取得(土地開発基金対応) ほか
➡ 「別冊：主要事業」3 ページ参照

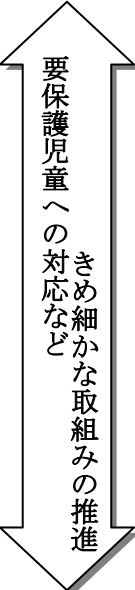
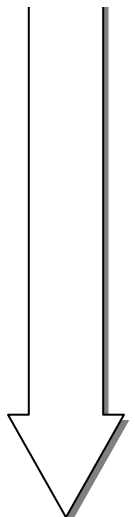
拡 充 民間保育所整備補助事業 1 億 6,279 万円

* 保育所入所待機者の解消に向け、民間による新規保育所の整備を誘導し、その建設費を助成します。

* 21 年度中に事業者及び建設場所の選考を行いました。

市津・ちはら台地区 定員：150 人
平成 23 年度当初の開設をめざす

➡ 「別冊：主要事業」9 ページ参照



ともに育つ
まちを目指して



拡充 **家庭的保育（保育ママ制度）事業** **2,503 万円**
 ＊身近な地域で、安心して保育できる環境を充実させ、保育所入所待機児童の解消につなげます。家庭的保育者 2 人増（6 人→8 人）
 ＊家庭的保育者への運営費の助成も行います。
 定員：17 人 ⇒ 23 人

拡充 **民間保育所運営費・借入金・利子補給補助** **9,981 万円**
 ＊平成 22 年度前半に、新たに民間保育所 1 か所を開設します。
 ＊民間保育所に、運営費補助や施設整備の借入金に係る利子補給を行い、運営の安定を支援します。
 対象施設 2 か所 ⇒ 3 か所

継続 **認可外保育施設利用者補助** **2,000 万円**
 ＊認可外保育施設の利用者負担の軽減を図るため、待機児童の多い 3 歳未満の児童の保育料を補助します。

新規 **子ども手当** **49 億 3,675 万円**
 ＊次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援する観点から、中学校修了までの子ども一人につき月額 13,000 円を支給します。
 ＊所得制限は設けません。
 ＊公務員は各官公庁から給付するため、市の支給額には含まれません。
 支払い月 6 月・10 月・2 月
 月平均約 37,975 人を見込みます。（22 年度は 10 ヶ月分）
 ➡「別冊：主要事業」8 ページ参照

拡充 **母子家庭就業支援事業** **1,798 万円**
 ＊母子家庭の就業を支援するための給付金を拡充します。
 ・教育訓練給付金
 ・高等技能訓練促進給付金（これまで訓練期間の最大 18 ヶ月を給付していましたが、全期間を給付の対象とします。）

新規 **（仮称）ちはら台第二中学校建設事業** **26 億 1,000 万円**
（うち平成 22 年度事業費 8 億 9,180 万円）
 ＊ちはら台地区の人口増加に伴い、平成 24 年度以降のちはら台南中学校での教室不足が見込まれることから、新たな学校を建設し、ちはら台南中学校と分離します。平成 21 年度に用地の取得が完了したことから、平成 22 年度は校舎等の建設を進めます。
 ・場所：ちはら台西 5 丁目 1 番地 ・敷地面積 33,000.05 ㎡
【施設概要】
 ・校舎 RC 3 階 A=5,116.39 ㎡・屋内運動場 A=1,222.02 ㎡
 ・柔剣道場・プール A=897.88 ㎡
 （平成 22～23 継続事業）⇒ 平成 24 年度開設をめざす
 ➡「別冊：主要事業」11 ページ参照

新規 **千種小学校校舎増築事業** **5 億 8,030 万円**
（うち平成 22 年度事業費 2 億 8,030 万円）
 人口増加に伴い児童数が増加している千種小学校の校舎増築事業
【施設概要】・校舎 RC 3 階 A=1,948.94 ㎡
 （普通教室 6 室、特別教室 2 室ほか）
 （平成 22～23 継続事業）⇒ 平成 24 年度供用開始をめざす
 ➡「別冊：主要事業」12 ページ参照

| | |
|---------------------------------|---|
| 教 育 環 境 の 整 備 | 新規 <u>千種中学校校舎増築事業</u> 3億円 ＊人口増加に伴い生徒数が増加している千種中学校の校舎増築 【施設概要】 ・校舎 RC 3階 A=826.53㎡ (普通教室 2室、特別教室 2室ほか) ➡「別冊：主要事業」12ページ参照 |
| | 新規 <u>京葉小学校屋内運動場改築事業</u> 2億4,002万円 ＊老朽化し、耐力度が低い京葉小学校屋内運動場の建替事業 【施設概要】 ・RC一部S造 2階 A=965.28㎡ ➡「別冊：主要事業」12ページ参照 |
| | 拡充 <u>学校施設耐震対策事業</u> 1億5,503万円 ＊小中学校の耐震対策事業 (設計)・有秋東小校舎、戸田小校舎、平三小屋内運動場 (工事)・青葉台小校舎、東海小屋内運動場、明神小屋内運動場 ➡「別冊：主要事業」9ページ参照 参考 ➡ <u>21年度12月補正予算による前倒し分</u> 4億9,100万円 (工事)・八幡小屋内運動場、辰巳台東小校舎（I期） ・八幡中屋内運動場、五井中校舎（I期） |
| | 拡充 <u>学級補助員派遣事業</u> 2,364万円 ＊発達障がい児等が在籍する普通学級に対し、学級運営の支援員を派遣します。 平成22年度から、中学校へも派遣対象を拡大し、発達障がい児等の地域の中学校での教育機会充実を図ります。 |
| | 拡充 <u>外国人講師活用事業</u> 5,011万円 ＊外国人講師による生きた英語に接する機会の充実を図るため、市内小中学校へ外国人講師を派遣します。 平成23年度から、小学校への英語教育が導入されることを受け、中学校だけでなく、小学校への派遣を実施します。 |
| | 新規 <u>加茂地区運動広場建設事業</u> 3億4,205万円 (うち平成22年度事業費 1億9,705万円) ＊地域住民が身近にスポーツを楽しめるとともに、子どもが心体ともに健やかに成長できるよう、地域でのスポーツ環境の整備を推進します。 ・加茂地区運動広場建設 A=3.2ha (平成22～23年度継続事業) ➡ 平成24年度供用開始をめざす ➡「別冊：主要事業」15ページ参照 |
| 生涯学習機会の充実 | 新規 <u>総合型地域スポーツクラブ育成事業</u> 42万円 ＊地域で、子どもからお年寄りまで様々なスポーツに親しめる機会の充実を図るため、総合型地域スポーツクラブの設立と運営を支援します。 22年度=1団体分 |

ともに健やかに
暮らせるまちを
目指して

親子の健康の確保及び増進

安全な生活環境の整備

新規

ヒブワクチン接種事業

100万円

*乳幼児の細菌性髄膜炎の発症予防に効果があるヒブワクチン接種は予防接種法の対象外であり、接種には自己負担が大きいことから、新たに市が実施する予防接種の対象に加え、保護者の負担軽減と乳幼児の健やかな成長を支援します。

➡「別冊：主要事業」6ページ参照

継続

妊婦・乳児一般健康診査

2億1,420万円

*妊婦、乳児に対して健康の保持増進ができるよう、健康診査の充実を図ります。

- ・妊婦健診の公費負担 1人14回分
- ・乳児健診の公費負担 1人2回分

継続

時間外小児二次救急診療

5,645万円

*帝京大学ちば総合医療センター、千葉労災病院、千葉県循環器病センターの中核3病院の輪番制による時間外小児二次救急診療を実施します。

新規

矢田跨線人道橋修繕事業

8,887万円

*明神小学校の指定通学路となっているJR線路を跨ぐ矢田跨線人道橋（市道ア-191号線 歩道橋）が老朽化しているため、鉄道横断部の架け替え及び階段の修繕を実施し、児童の安全を確保します。（利用児童約100人/日） JRへの工事負担金ほか L=45m

➡「別冊：主要事業」22ページ参照

新規

交通バリアフリー基本構想改訂事業

287万円

*妊産婦や乳幼児連れの者など、誰もが安心して外出することができるよう、現行のバリアフリー基本構想を見直し、重点整備地区や適合義務施設などにおいて重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進します。

拡充

街区公園・近隣公園整備事業

1億4,942万円

*子どもの遊びや交流の場を確保するため、街区公園や近隣公園等の整備を進めます。

- ・（仮称）五座目街区公園整備事業 A=0.04ha【新規】
用地測量、設計 ⇒ 23年度用地取得、本工事（予定）
- ・八幡公園整備事業 A=0.17ha【新規】
電気設備 照明灯 2基、園路広場工、ベンチ 3基ほか
- ➡「別冊：主要事業」20ページ参照
- ・（仮称）潤井戸1号近隣公園整備事業
施設整備 A=6.3ha ⇒ 23年度供用開始予定

子育て・教育環境の充実事業

(単位：千円)

| 事業体系／事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|-----------------------|------------|------------------|
| ◆ともに育てるまちをめざして | | 8,368,617 |
| (仮称)南部保健福祉センター建設事業 | (保健福祉部) | 129,487 |
| 地域福祉計画改定事業 | (〃) | 2,035 |
| 地域福祉活動支援事業 | (〃) | 3,600 |
| ねたきり心身障害者おむつ給付事業 | (〃) | 17,000 |
| 出産育児一時金 | (〃) | 231,000 |
| ※ 人権に関する子どもたちの意識づくり事業 | (〃) | 196 |
| 障がい児デイサービス | (〃) | 69,000 |
| 家庭的保育(保育ママ制度)事業 | (子育て支援部) | 25,026 |
| 国児童扶養手当 | (〃) | 903,000 |
| 民間保育所施設整備費補助金 | (〃) | 162,790 |
| 保育所耐震対策事業 | (〃) | 1,400 |
| 民間保育所運営事業等助成金 | (〃) | 93,334 |
| 民間保育所整備資金借入金等補助 | (〃) | 6,478 |
| 母子家庭就業支援事業 | (〃) | 17,980 |
| 放課後児童健全育成事業 | (〃) | 384,067 |
| ※ 次世代育成支援推進費 | (〃) | 356 |
| 子ども手当 | (〃) | 4,936,750 |
| 国児童手当 | (〃) | 430,000 |
| 子育て支援員活動事業 | (〃) | 5,160 |
| 子育て支援センター事業 | (〃) | 27,580 |
| 市遺児手当 | (〃) | 22,500 |
| ちびっこふれあい広場事業 | (〃) | 4,891 |
| なのはな子育て応援事業 | (〃) | 734 |
| 乳幼児医療費助成事業 | (〃) | 464,166 |
| 認可外保育施設利用者補助事業 | (〃) | 20,000 |
| ひとり親家庭等医療費等助成事業 | (〃) | 48,500 |
| 病後児保育事業 | (〃) | 31,281 |
| ファミリー・サポート・センター事業 | (〃) | 4,850 |
| 保育所窓ガラス飛散防止対策事業 | (〃) | 9,000 |
| 特別保育事業 | (〃) | 226,805 |
| すこやか児童医療費助成事業 | (〃) | 5,000 |
| ※ 青少年相談員連絡協議会補助金 | (子育て支援部) | 4,731 |
| ※ いちはら100km徒歩の旅事業補助金 | (〃) | 950 |
| 特別支援教育推進事業 | (〃) | 8,404 |
| 小中学校就学援助費 | (〃) | 70,566 |
| ◆ともに育つまちをめざして | | 3,407,956 |
| ※ 姉妹都市青少年受入事業 | (企画部) | 926 |
| ブックスタート事業(親子共育事業) | (子育て支援部) | 2,169 |
| 青少年国際交流事業 | (〃) | 2,495 |
| ※ キッズチャレンジショップ | (経済部) | 200 |
| 学校給食共同調理場施設・備品整備事業 | (教育総務部) | 78,500 |
| 学校施設耐震対策事業 | (〃) | 155,030 |
| 小中学校コンピュータ活用教育推進事業 | (〃) | 167,101 |
| 小中学校大規模改修事業 | (〃) | 187,800 |
| (仮称)千原台第二中学校建設事業 | (〃) | 891,800 |
| 千種小学校校舎増築事業 | (〃) | 280,300 |
| 千種中学校校舎増築事業 | (教育総務部) | 300,000 |

| 事業体系／事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|----------------------------|-----------|-------------------|
| 京葉小学校屋内運動場改築事業 | (〃) | 240,020 |
| 小中学校屋内運動場天井設備点検事業 | (〃) | 1,418 |
| 私立幼稚園就園奨励費補助事業 | (〃) | 279,502 |
| 私立幼稚園振興費補助事業 | (〃) | 14,109 |
| 私立幼稚園等園児補助事業 | (〃) | 120,654 |
| 米粉パン導入事業 | (〃) | 7,648 |
| 児童・生徒の安全確保・学校安全管理対策事業 | (〃) | 3,300 |
| 小学校仮設校舎設置事業 | (〃) | 18,303 |
| 小中学校環境整備事業 | (〃) | 266,623 |
| 外国人講師活用事業 | (学校教育部) | 50,114 |
| 学級補助員派遣事業 | (〃) | 23,644 |
| 学校・家庭・地域を結ぶ集会事業 | (〃) | 825 |
| 教育相談事業 | (〃) | 10,933 |
| 教職員研究研修費 | (〃) | 8,960 |
| 少人数授業推進事業 | (〃) | 21,845 |
| スクールカウンセラー設置事業 | (〃) | 22,755 |
| 大学との連携事業 | (〃) | 1,053 |
| 中学校1年生少人数学級推進事業 | (〃) | 5,461 |
| 読書教育推進事業 | (〃) | 30,593 |
| 夢プラン21事業 | (〃) | 3,000 |
| 外国人子女指導協力者報償金 | (〃) | 2,500 |
| ※ ホームタウン推進事業 | (生涯学習部) | 4,430 |
| 加茂地区運動広場建設事業 | (〃) | 197,047 |
| 総合型地域スポーツクラブ育成事業 | (〃) | 420 |
| 家庭教育支援事業 | (〃) | 728 |
| 子ども読書活動推進事業 | (〃) | 1,685 |
| ※ 市原・袖ヶ浦少年少女発明クラブ補助金 | (〃) | 624 |
| ◆ともに健やかに暮らせるまちを目指して | | 1,482,664 |
| 交通バリアフリー基本構想改訂事業 | (企画部) | 2,871 |
| 各種予防接種事業 | (保健福祉部) | 308,906 |
| 妊婦・乳児一般健康診査 | (〃) | 214,203 |
| 時間外小児二次救急診療 | (〃) | 56,448 |
| 放置自転車対策費 | (市民生活部) | 8,712 |
| 環境学習費 | (〃) | 1,491 |
| 歩道バリアフリー整備事業 | (土木部) | 12,400 |
| 市道ア-191号線 矢田跨線人道橋改修事業 | (土木部) | 88,872 |
| ※ 街区公園整備 | (都市整備部) | 990 |
| ※ 八幡公園整備 | (〃) | 16,336 |
| (仮称)潤井戸1号近隣公園整備 | (〃) | 132,000 |
| (仮称)南青柳近隣公園 | (〃) | 95 |
| (仮称)市原市総合公園 | (〃) | 639,340 |
| 合 計 | | 13,259,237 |

※の事業は、5つの基本的方向別の主要事業（37頁）未掲載事業です。

ii 人と人・家庭と地域の絆の向上

14億9,801万円

現代社会は、都市化、核家族化、少子高齢化の進行などにより、家庭・地域での人と人のつながりが希薄になってきており、子育てや介護機能が弱まってきているばかりでなく、地域においても、近隣の人々がお互いを支え合う力が次第に弱体化してきております。

こうした社会状況の中、市民生活の安心と幸せを増していくには、地域に住む一人ひとりが地域住民としてのつながりを持ち、共に支え合い、助け合う地域社会づくりが求められてきています。

これらの基礎となるのは、人と人の絆、家庭と地域の絆です。平成22年度予算では、将来に向かって夢と希望の持てるまちを作り上げていくため、「絆」を再構築する事業を評価し、予算化しました。

人と人の絆

新規

（障がい者福祉施設）地域活動支援センターⅢ型事業所等への家賃補助・重度障がい者受入れの加算の創設 468万円

*地域活動支援センターⅢ型や小規模福祉作業所は、障がい者が、身近な地域で、家族的な雰囲気の中で作業や社会活動を行う貴重な場です。その運営は、NPOや任意団体であり、ボランティアや利用者の家族が主体となっています。

平成22年度からは、こうした活動を一層支援するため、これまでの運営費補助のほかに、施設の家賃補助及び重度障がい者を受入れた場合に補助金を加算します。

・市内 4施設

拡充

市営住宅巡回事業 322万円

*高齢者、障がい者、母子家庭など様々な方々が住まう市営住宅を巡回訪問し、住宅の小修繕や、小さな相談に応じ、入居者の生活の向上を推進します。

新規

災害時要援護者支援事業 10万円

*一人暮らし高齢者、重度障がい者など、災害時に援護が必要な方々の、個別の避難計画を策定します。民生委員との協力など地域の絆により、要援護者一人ひとりに、複数の避難支援者を定めるなど支援計画を策定します。22年度は実施方法などの検討を行います。

拡充

安心生活創造事業 881万円

*地域福祉活動団体、民間事業者等の協力による見守り支援、地域包括支援センターとの連携による支援、運営のための財源の発掘など新たな支援対策のモデル事業。

・南総地区

➡「別冊：主要事業」2ページ参照

拡充

農業サポートセンター事業

1,095万円

*農産物を加工販売する生産者を支援します。農業サポートセンターでヘルパーを雇い、市内酪農家の生乳加工販売を受託し、高付加価値をつけ販売します。農家とヘルパーの信頼により、市内酪農の活性化を図ります。➡「別冊：主要事業」32ページ参照

家 庭 と 地 域 の 絆

拡 充 狭あい道路後退用地整備 910 万円

*市街地における4m未満の狭あい道路について、地域の安全で快適な住環境整備を進めていくため、土地所有者から市に用地を寄附していただき、市が道路の拡幅整備を行う事業であり、一人の方が地域全体のためを考えたときに成り立つ事業です。

平成22年度から、新たに整備促進地域を設定し、工作物撤去費用に対する補助の拡充を図ります。

➡「別冊：主要事業」29ページ参照

拡 充 有害鳥獣対策事業 1,776 万円

*野生鳥獣による農作物等への被害対策を講じるものです。

市として電気柵の設置やイノシシ駆除を実施するほか、町会など、地域の方々が力を合わせて実施する駆除活動を支援します。

- ・町会による檻罠購入費助成 20基
- ・狩猟免許取得費の助成 10件 ほか

➡「別冊：主要事業」33ページ参照

新 規 市民青色防犯パトロール補助 32 万円

*町会等自主防犯活動団体への運営費を助成します。

住民による自主防犯活動の活性化のため、新たに青色防犯パトロール車の運行経費一部を助成します。

青色防犯パトロール車台数 92台

うち町会等自主防犯活動団体 27台分

継 続 町会集会施設整備事業 1,108 万円

*地域コミュニティの核施設となる町会集会施設の整備費を助成します。

- ・新築等：喜多中央町会
- ・修繕：五井西、喜多南、佐是団地自治会ほか

新 規 電波遮へい対策事業 419 万円

*地上デジタル放送の電波が地形的な要因により受信できない地域の住民が、共同で受信施設を整備する場合に、その費用を助成します。

- ・補助交付先：2地区

新 規 総合型地域スポーツクラブ 育成事業 42 万円

*総合型地域スポーツクラブの設立準備・設立後の運営費を補助します。

補助額：スポーツ振興くじ助成（9割補助）でまかなえない地域負担分及び備品購入費など。

地域が主体となって、スポーツを通じた交流を行うことで、市民のスポーツ振興と、地域コミュニティの醸成が期待できます。

継 続 地域福祉活動推進事業 360 万円

*地域福祉活動費補助金：小域福祉ネットワークの活動費を助成し、地域福祉活動の活性化を図ります。（1小学校区1団体のみ対象とし、年額12万円 最長3ヵ年）

*地域福祉拠点整備モデル事業補助金：

既存建築物を活動拠点として確保し、地域福祉活動において活用する場合の賃借費用の一部を助成します

拡 充 社会福祉協議会運営費補助金 6,550 万円

*地域福祉活動の推進役である、社会福祉協議会の運営費に対し助成するものです。

小域福祉ネットワークなど、地域福祉計画に基づく各地域の活動の活性化に伴い、事務経費の補助を増額しました。

新 規 公園施設里親制度の創設 ー

*市民による緑のまちづくりを推進するための一つの手法として、公園里親制度（いちほらパークアダプトプログラム）を創設し、市民との協働により緑のまちづくりに取り組んでいきます。

平成22年度では、里親の募集に着手します。

◆ 人と人・家庭と地域の絆の向上事業体系

(単位:千円)

金額欄の「-」は、金額表示が適さない事業です。

| 事業体系/事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|---------------------------|------------|----------------|
| ◆人と人の絆向上事業 | | 982,027 |
| 男女共同参画施策推進事業 | (企画部) | 3,115 |
| 国際交流推進事業 | (〃) | 5,360 |
| 人権施策推進費 | (〃) | 2,116 |
| 各種予防接種事業 | (保健福祉部) | 308,906 |
| 介護相談員派遣事業 | (〃) | 2,929 |
| 地域福祉計画改定事業 | (〃) | 2,035 |
| (仮称)南部保健福祉センター建設事業 | (〃) | 129,487 |
| 災害時要援護者支援事業 | (〃) | 100 |
| 安心生活創造事業 | (〃) | 8,811 |
| 民生委員費 | (〃) | 22,647 |
| 家族介護支援事業 | (〃) | 41,855 |
| 高齢者緊急通報体制整備事業 | (〃) | 44,500 |
| 高齢者保健福祉計画改定事業 | (〃) | 3,000 |
| 障がい者地域生活相談支援事業 | (〃) | 5,198 |
| 地域活動支援センター事業 | (〃) | 106,380 |
| 障がい者グループホーム等利用促進事業 | (〃) | 22,500 |
| 障がい者コミュニケーション支援事業 | (〃) | 6,482 |
| 障がい者自立支援協議会事業 | (〃) | 1,166 |
| 心身障害者福祉団体育成費 | (〃) | 1,248 |
| 知的障がい者・精神障がい者成年後見制度利用支援事業 | (〃) | 1,353 |
| ねたきり心身障害者おむつ給付事業 | (〃) | 17,000 |
| ※ (社福)市原市社会福祉協議会運営費補助金 | (〃) | 65,500 |
| 家庭的保育(保育ママ制度)事業 | (子育て支援部) | 25,026 |
| 子育て支援員活動事業 | (〃) | 5,160 |
| 子育て支援センター事業 | (〃) | 27,580 |
| なのはな子育て応援事業 | (〃) | 734 |
| ブックスタート事業(親子共育事業) | (〃) | 2,169 |
| ファミリー・サポート・センター事業 | (〃) | 4,850 |
| 中小企業サポート事業 | (経済部) | 3,041 |
| 元気な商業者支援事業 | (〃) | 1,500 |
| 観光大使・ふるさと大使事業 | (〃) | 70 |
| 農業サポートセンター事業 | (〃) | 10,953 |
| 市営住宅巡回事業 | (都市計画部) | 3,216 |
| 学級補助員派遣事業 | (学校教育部) | 23,644 |
| 教育相談事業 | (〃) | 10,993 |
| 少人数授業推進事業 | (〃) | 21,845 |
| スクールカウンセラー設置事業 | (〃) | 22,755 |
| 中学校1年生少人数学級推進事業 | (〃) | 5,461 |
| 夢プラン21事業 | (〃) | 3,000 |
| 外国人子女指導協力者報償金 | (〃) | 2,500 |
| いちばら生き生きキャンパス推進事業 | (生涯学習部) | 1,412 |
| ホームタウン推進事業 | (〃) | 4,430 |
| ◆家庭と地域の絆向上事業 | | 515,979 |
| 市原市交通バリアフリー基本構想改訂事業 | (企画部) | 2,871 |
| バス交通等地域対策協働事業 | (〃) | 18,368 |
| ※ 花プロジェクト2010 | (〃) | 280 |

| 事業体系／事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|--------------------------------|------------|-----------|
| ※ 駅周辺・沿線環境美化ボランティア | (企画部) | 183 |
| 電波遮へい対策事業 | (総務部) | 4,187 |
| ※ 新規結成自主防災組織防災物品譲与 | (〃) | 1,500 |
| ※ 自主防災組織活動助成事業 | (〃) | 2,910 |
| 町会集会施設整備事業 | (市民生活部) | 11,080 |
| コミュニティ助成事業 | (〃) | 2,500 |
| 市民青色防犯パトロール補助事業 | (〃) | 324 |
| 防犯街灯整備事業 | (〃) | 83,000 |
| まちづくり活動支援事業 | (〃) | 2,220 |
| NPO・ボランティア支援事業 | (〃) | 41,195 |
| ※ 行政協力交付金 | (〃) | 53,200 |
| ※ 町会掲示板設置補助 | (〃) | 800 |
| ※ 町会回覧板作成 | (〃) | 1,175 |
| 上水道配水管布設費補助事業 | (保健福祉部) | 20,985 |
| 地域福祉活動推進事業 | (〃) | 3,600 |
| ※ 青少年相談員連絡協議会補助金 | (子育て支援部) | 4,731 |
| ※ 清掃デー町会協力謝金 | (環境部) | 600 |
| 商店街活性化支援事業 | (経済部) | 6,882 |
| 中山間地域等直接支払交付金事業 | (〃) | 1,333 |
| 有害鳥獣対策事業 | (〃) | 17,762 |
| 河川愛護推進事業 | (土木部) | 207 |
| 狭あい道路後退用地整備事業 | (〃) | 9,102 |
| ※ 私道整備補助 | (〃) | 10,993 |
| ※ 土砂災害ハザードマップ作成 | (〃) | 242 |
| 道路愛護推進事業 | (〃) | 3,148 |
| まちづくり促進事業 | (都市計画部) | 946 |
| 景観形成助成金 | (〃) | 270 |
| 公園愛護団体推進事業 | (都市整備部) | 10,082 |
| ※ (仮称)南青柳近隣公園整備事業 | (〃) | 95 |
| ※ 公園施設里親制度(いちほらパークアダプトプログラム)創設 | (〃) | - |
| 学校・家庭・地域を結ぶ集会事業 | (学校教育部) | 825 |
| ※ 学校支援ボランティア整備事業費 | (〃) | 93 |
| 家庭教育支援事業 | (生涯学習部) | 728 |
| 加茂地区運動広場建設事業 | (〃) | 197,047 |
| 総合型地域スポーツクラブ育成事業 | (〃) | 420 |
| 合 計 | | 1,498,006 |

※の事業は、5つの基本的方向別の主要事業(37頁)未掲載事業です。

低迷する日本経済は、日本を代表する大規模企業が立地する本市の地域経済に大きな影響を与え、本市の平成 22 年度の市民税は、個人・法人とも過去最大規模の落ち込みを見込まざるを得ません。

景気回復に向け、市としてできることには限りがありますが、この状況をただ静観することなく、市独自に地域の実情を踏まえ、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めてまいります。

平成 22 年度予算では、短期的、中長期的に効果の期待できる事業として、工事など公共工事、家計の負担軽減、農林業、工業、中小企業・商店街、就労環境と雇用創出、観光振興及び賑わいづくりの 8 つの視点からその予算化に配慮しました。

工事発注予算額の拡大

土木建築工事費の予算規模（一般会計） 52 億 8,900 万円

(H21 年度=48 億 3,200 万円 ⇒ 4 億 5,700 万円、9.5%増)

* 予算額を性質別に見た場合、扶助費が 174 億円で、前年度より 41 億円 (+31%) 増加しましたが、一方で投資的経費は総額 99 億円で、37 億円、▲27%減少しています。

しかし、投資的経費の内訳を見ると、外部に発注する工事請負費の予算額は、前年度より 4 億 5,700 万円、9.5%増加しています。

この理由は、減少となった投資的経費のうち、約 30 億円は用地取得費であり、22 年度は、用地取得費に代わって上物などの工事費が増えたことによるものです。

(21 年度の用地：(仮称) 千原台第二中学校 11 億円、(仮称) 市原市総合公園 18 億円など)

用地取得は地域経済に与える影響が小さく、経済の活性化にはつながりにくいものといえますが、建設工事については、関連する裾野は広く、一定の経済効果が期待できるものと考えております。

● ～業者指名にあたっての市内業者への配慮～ ●

本市では、市内業者の育成に向けた発注に努めています。

※平成 20 年度の建設工事の発注実績は、件数ベースで 88%が市内中小企業者となっています。

(単位：千円)

【主な工事費】※22 年度新規継続費設定事業は総額

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● (仮称) 千原台第二中学校建設・2,610,000 ● 千種小学校校舎増築・580,000 ● 千種中学校校舎増築・300,000 ● 京葉小学校屋内運動場改築・240,000 ● 臨海体育館耐震等改修・245,000 | <ul style="list-style-type: none"> ● (仮称) 市原市総合公園・466,430 ● 加茂地区運動広場建設・300,000 ● 小中学校大規模改修・180,000 ● 南総終末処理場(管理棟)・237,909 ● 南総終末処理場(設備)・1,478,000 ● 新井浄水場沈澱池設備増設・470,000 |
|---|--|

小規模工事等

「**市原市業務委託工事取扱要綱**」による**小規模工事の予算額** **7億2,587万円**
予算額が300万円未満の小規模工事（一般会計と特別会計を合わせた合計）

- * 道路の舗装修繕、河川・用排水路・道路側溝の修繕、管の調査・維持・修繕及び風水害に係る修繕の工事で、二次的被害防止のために緊急に発注する応急工事
- * 道路の舗装整備、河川・用排水路・道路側溝の整備・浚渫、歩道切下げ、土地造成、除草、路面清掃及び区画線設置、道路反射鏡等の交通安全施設修繕の工事で、市民要望等に迅速に応えるために発注する生活関連工事

施設の小規模修繕の予算額 **6億8,897万円**

予算額が300万円未満の施設維持補修的な修繕料（一般会計と特別会計を合わせた合計）

- * ガラス補修、壁補修、漏水修繕など、施設の設備故障や機能の維持のための小規模な修繕で、機動的に対応するための予算

ポイント

市原市小規模営繕工事契約希望者登録制度の新設について

本市では、随意契約により発注する小規模で簡易な営繕工事について、市内の小規模事業者等の受注機会を確保し、地域経済の活性化につなげるため、このたび、小規模営繕工事契約希望者登録制度を創設しました。

- （対象となる工事）
工事の技術的内容が軽易で、かつ、履行の確保が容易であると認められるもののうち、契約金額が概ね50万円以下のもの
- （登録できる方）
市内に本店を有する法人又は個人事業者の方（ただし、「入札参加資格者名簿（建設工事部門）」に登録されている方や、希望する業種に必要な資格及び免許を有さない方などは該当しません。）
- （登録者の取扱い）
市は、対象となる工事の発注にあたり、「小規模営繕工事契約希望者登録名簿」に登録された方に対し、積極的に受注の機会を与えるよう努めるものとします。
＜登録申請の受付期間＞ 22年2月8日～3月12日

建設事業者の資金繰りへの配慮について

- 本市では、市が発注する工事の前金払いの割合を、平成20年8月から、それまでの30%から40%に引き上げました。
- また工事完成に伴う市からの支払いについて、契約約款上の支払い期日（請求書受領後40日以内）にかかわらず、請求書中受領後直ちに支払い手続きを開始し、支払いの迅速化を図っています。

家 計 応 援

新規 子ども手当 **49億3,675万円**
 * 中学校修了前までの子ども一人
 当たり月 13,000円を支給
 ➡「別冊：主要事業」8ページ参照

拡充 移動支援事業 **2,410万円**
 * 障がい者通所施設事業者への、交
 通費の助成
 ・短期入所施設送迎分を追加（21年度補正）

新規 児童扶養手当（父子家庭） **—**
 * 国の制度による手当ですが、これ
 までの母子家庭に加え、8月から父子家庭も
 支給の対象となります。
 支給要件等が現段階では未定であるため、
 確定後、補正予算等に対応するものとしま
 す。

拡充 障がい者日常生活用具給付
5,300万円
 * 在宅の重度障がい者等に対し、日常生活用
 具を給付します。
 ・給付対象の品目の拡充

農 林 業 振 興

拡充 経営体育成基盤整備事業
7,503万円
 * 三和養老地区土地改良事業
 市負担割合 15%
 区画整理 A=20.3ha
 用水路工、暗渠排水工、揚水機施設ほか

拡充 農業サポートセンター事業
1,095万円
 * 農家から農産物の加工と販売を受託する農
 業サポートセンターの委託
 市内酪農家が生産する生乳を加工し、付加
 価値をつけ、新たな販路開拓して販売。
 ➡「別冊：主要事業」32ページ参照

新規 ため池等整備事業 **501万円**
 * ため池決壊による周辺農地及び
 農業施設への被害を未然に防止。
 用水源を確保し、農業経営の安定化を図る
 とともに、地域防災に寄与する。
 市負担割合：50%
 宮原池

拡充 有害鳥獣対策事業 **1,776万円**
 * 野生鳥獣による農作物等への被
 害対策を講じるもの。
 ・電気柵設置 L=15,000m
 ・ワイヤーメッシュ柵設置 L=500m
 ・有害鳥獣駆除委託
 市設置檻数 35基⇒43基 ほか
 ➡「別冊：主要事業」33ページ参照

工業振興

拡充

新産業導入促進事業

3億4,285万円

企業誘致活動に関する経費

市原市企業立地促進条例に基づく、立地企業への奨励金

- ・大規模立地奨励金（投下固定資産 100 億円以上⇨固定資産税の 1/2） 1 社 30,055 千円
- ・新産業立地奨励金（投下固定資産 3 億円以上⇨固定資産税の 1/2） 5 社 62,274 千円
- ・立地奨励金（投下固定資産 3 億円以上 かつ従業員 20 人以上⇨固定資産税相当額）
5 社 250,227 千円（新規 1 社）

新規

製造業データベース整備事業

1,326万円

企業立地実態調査に基づき、市内製造業の企業情報を収集し、データベース化するとともに、工場ガイドブックを作成し、配布や市ホームページへの掲載などにより、市内企業の特徴、優れた技術や製品等を紹介することで、企業間連携や販路拡大の促進を図る。

また、本調査に合わせて、市内の遊休地（主に工業系用途地域）に関する情報を収集し、データベース化することで、新たな企業の誘致に活用し、市内への企業立地の促進を図る。

➡「別冊：主要事業」34ページ参照

中小企業・商店街活性化

継続

中小企業金融対策費

19億6,496万円

* 市内中小企業の資金繰りの円滑化を図るための融資制度

- ・融資枠 167 億円
- ・利子補給 2 億 6,445 万円

○融資利率

- ・経営安定化資金 1 年超 7 年以内 2.5%
- ・事業資金・設備近代化資金 " 2.8%
- ・小規模事業資金・創業資金 " 2.6%

○利子補給率：1.7%

（補給率は県内他市との比較でも高く、中小企業者に使いやすい制度となっています。）

継続

商店街街路灯設置事業 538万円

* 商店街が設置する街路灯設置費に対し助成します。20 基分

* 商店街の街路灯の電気料及び消耗品などの維持管理費に対し助成します。840 本分

継続

商店街活性化チャレンジ事業

100万円

* 市内商店街の活性化に向けた事例研究や実験的な事業の実施に係る経費に対し助成します。

5 商店街分

継続

中小企業サポート事業 304万円

* 企業OB等の中小企業コーディネーターが中小製造業者へ個別訪問を行い、公的支援施策の紹介や企業間のマッチングを実施するなど、市内中小企業者への技術支援、経営相談、人的確保などの様々なニーズに応えます。

継続

元気な商業者支援事業 150万円

* 商業者が地域の枠にとらわれず連携して実施する、個性的な商品及び新規サービスの開拓等を支援します。

中小企業サポート事業の実績

○訪問企業数（平成 20 年度）

| 新規訪問企業 | 再訪問・来訪 | 個別支援 |
|--------|--------|------|
| 122 件 | 80 件 | 89 件 |

○個別支援実績（平成 20 年度）

| | |
|--------|--|
| 公的支援施策 | ・中小企業庁ものづくり助成金 ・「知財駆け込み寺」制度活用による特許戦略相談 など |
| 企業間連携 | ・自社製品の他社への紹介 など |
| 産学官連携 | ・新技術開発検討案件にかかる千葉大学産学連携機構紹介 |
| その他 | ・技術講習講演会、セミナー開催、企業ポスター作成支援 |

○企業ニーズ（訪問による調査結果）

- ・公的支援活用・異業産学官連携
- ・地域連携 ・技術開発・販路拡大
- ・人材

○中小企業コーディネーター斡旋実績

| | |
|-----------------------|-----------------|
| ものづくり中小企業助成金 | 4 件 5,017 万円 |
| 地域力連携拠点事業専門家派遣 | 3 件 39 万円 |
| 自主参加型国内排出量取引制度（第 5 期） | 1 社 100 万円 |

就労環境向上と雇用の創出

継続

中小企業退職金共済掛金補助

575 万円

* 中小企業者が退職金共済契約に基づいて支払った掛金の一部を補助し、退職金共済制度への加入を奨励し、雇用の促進と安定を図ります。

- ・被共済者一人当たり 12 月分の掛金補助率：1/4

継続

認定職業訓練運営費補助

350 万円

* 市内の認定職業訓練法人の運営費を補助します。

- 市原共同高等職業訓練校
和裁科ほか全 6 コース
- ・運営費・設備費
- 補助率：1/3

継続

シルバー人材センター

運営費補助 1,500 万円

貸付金 2,500 万円

* 高齢者の就業の場の確保や、受託事業の拡大に向けた支援

（運営費及び資金繰り支援）

継続

住宅手当緊急特別措置事業

4,848 万円

* 離職者就業支援住宅手当 38,640 千円
離職者の住居を確保し、安定した就職活動を支援します 延 850 人分

（一人最大 9 か月間）

* 専門の就労支援員により、離職者への面接相談等を行います。 9,840 千円

緊急雇用創出事業・ふるさと雇用創出事業

2億2,086万円

＊国の平成20年度第2次補正、21年度第1号補正予算により創設され、県に設置されたふるさと雇用再生特別基金及び緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、本市の実情に合わせた積極的な事業展開を図ります。

【ふるさと雇用】

- ・観光交流ゾーン活性化事業
- ・市民の森再生事業
- ・旧鶴舞青年の家施設管理委託事業
- ・農業サポートセンター事業
- ・市原市文化の森周辺整備事業

| 全事業費 | うち人件費 | 全労働者数 | うち新規雇用の失業者 |
|----------|----------|-------|------------|
| 57,899千円 | 43,678千円 | 19人 | 17人 |

【緊急雇用】

- ・市営住宅住環境改善事業
- ・交通安全施設台帳整備事業
- ・緑化推進啓発データ作成事業
- ・観光イベント支援事業
- ・観光地景観整備事業
- ・林道環境整備事業
- ・地域包括支援センターサポート委託事業
- ・家屋課税客体現況調査事業
- ・公園緑地及び周辺環境美化事業
- ・民俗資料整理事業
- ・製造業データベース整備委託事業
- ・市原市自然環境マップ作成事業
- ・自転車盗難防止等パトロール

| 全事業費 | うち人件費 | 全労働者数 | うち新規雇用の失業者 |
|-----------|-----------|-------|------------|
| 162,960千円 | 137,014千円 | 120人 | 107人 |

市原市による新たな雇用の確保（報酬額）

1億4,202万円

短期間の雇用

❖統計調査員（国勢調査員、審査員）=2,095人 報酬額計：102,311千円

長期間の雇用

- ❖保育所調理員=2人
- ❖保育所用務員=1人
- ❖短時間保育職員=17人
- ❖学校用務員=2人
- ❖読書指導員=1人
- ❖生活保護面接相談員=4人
- ❖小学校少人数学級講師=1人
- ❖学級補助員=3人

合計 31人 報酬額計：39,711千円

観 光 振 興

拡 充

水と彫刻の丘改修事業

1,200 万円

*「市原市水と彫刻の丘」の改修にあたり、より魅力的で発信性のある施設となるよう、施設の壁や床などの意匠工事に現代アートを取り込むものです。

全国的に、多くの来場者が訪れている美術館は、企画展の魅力だけでなく、建物自体がアート作品的な役割を担っています。

そこで、今回の改修にあたっては、質の高い美術品などの展示ができるような展示室の改修に加え、本施設を訪れた人々が、施設全体で憩うことができるようなものとするものです。

平成 22 年度では、この意匠工事のもととなるアート部分の実施設計を委託します。

「市原市水と彫刻の丘」は、本市の観光交流ゾーンにあって、地域を活性化するための中心施設としてその役割を期待されるものです。今後は、平成21年度に策定した「水と彫刻の丘活性化計画」によって位置づけられた「芸術文化振興」・「観光振興」・「地域振興」という三つの機能を充実させ、その役割を担っていきます。

【改修事業の計画】

H22 年度 基本設計 ・ 実施設計

H23 年度～H24 年度工事

H24 年度 リニューアルオープン（予定）

➡ 「別冊：主要事業」 36 ページ 参照

賑 わ い 交 流 の 場 の 創 出

拡 充

国民体育大会開催事業費

3 億 3,160 万円

平成 22 年(2010 年)開催の第 65 回国民体育大会・第 10 回全国障害者スポーツ大会の準備・運営を行います。「おもてなしの心」と「市民総参加」による事業展開を図ります。

・ 第 65 回国民体育大会（9/25～10/5） ・ 第 10 回全国障害者スポーツ大会（10/23～25）

○国体開催機運の醸成

- ・ 開催 100 日前イベント（市民会館を予定）
- ・ 国体 P R（各種イベント参加、広報紙・HP による広報）

○国体への参画を促す市民運動の実施・ボランティアの確保

- ・ 市民運動啓発のための各種印刷物製作
- ・ 市民によるおもてなしの花の育成及び各会場等への設置
- ・ 競技会会場地への歓迎アーチ、手作りのぼり旗の掲示

○大会運営経費等

- ・ 3 競技（サッカー・ラグビーフットボール・クレール射撃）
- ・ デモンストラーションとしてのスポーツ行事会場設営費
- ・ 交通・輸送・警備、宿泊・衛生に関する準備経費
- ・ 啓発事業、市民運動推進費

➡ 「別冊：主要事業」 13 ページ 参照

| | | |
|--|-------------------------------|----------------|
| 拡 充 | (仮称)市原南IC周辺地区まちづくり促進事業 | 3,504万円 |
| <p>*南市原、中房総の玄関口となる(仮称)市原南IC周辺に、地元まちづくり協議会との協働によりバスターミナル等を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造成工事ほか ・用地取得 A=1,100 m² (土地開発基金対応) <p>➡「別冊：主要事業」35ページ参照</p> | | |

| | | |
|--|------------------------|------------------|
| 拡 充 | (仮称)市原市総合公園整備事業 | 6億3,934万円 |
| <p>*本市の「顔づくり」である都市交流拠点の核となり、多様な交流が可能な複合的な機能を持ち、さらに災害時の救援・救護活動の拠点となる総合公園を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21年度工事・工事管理等 481,540千円 【H21年度～H24年度継続事業】 継続費総額 1,738,500千円 ・公共施設管理者負担金 157,800千円 <p>➡「別冊：主要事業」19ページ参照</p> | | |

🌟 「地域経済の活性化」事業体系

(単位：千円)

| 事業体系／事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|---------------------------|------------|------------------|
| ◆家計応援 | | 9,239,974 |
| 各種予防接種事業 | (保健福祉部) | 308,906 |
| ねたきり高齢者おむつ給付 | (") | 41,500 |
| はつらつ短期人間ドック助成事業 | (") | 4,086 |
| 障がい者グループホーム等家賃補助 | (") | 7,500 |
| 市福祉手当 | (") | 388,500 |
| 重度心身障害者医療費助成事業 | (") | 370,000 |
| 障がい者移動支援事業 | (") | 24,100 |
| 障害福祉サービス等利用者負担軽減対策事業 | (") | 13,100 |
| 精神障害者入院医療費助成事業 | (") | 57,500 |
| 知的障がい者・精神障がい者成年後見制度利用支援事業 | (") | 1,353 |
| ねたきり心身障害者おむつ給付事業 | (") | 17,000 |
| 妊婦・乳児一般健康診査 | (") | 214,203 |
| 短期人間ドック助成事業 | (") | 76,648 |
| 出産育児一時金 | (") | 231,000 |
| 上水道配水管布設費補助事業 | (") | 20,985 |
| ※ 療養資金貸付 | (") | 16,398 |
| 重度身体障害者住宅改造費助成金 | (") | 3,000 |
| 身体障がい者自動車改造助成 | (") | 1,200 |
| 福祉タクシー事業 | (") | 49,000 |
| 地域活動支援センター(Ⅲ型)等家賃補助 | (") | 3,600 |
| 地域活動支援センター(Ⅲ型)等重度障害者加算 | (") | 1,080 |
| 福祉作業所通所者交通費助成 | (") | 7,000 |
| ※ 老人性白内障補助眼鏡等費用助成費 | (") | 3,000 |
| ※ はり・きゅう・マッサージ等助成費 | (") | 10,600 |
| ※ 犬猫の不妊・去勢手術普及事業補助金 | (") | 800 |
| 国児童扶養手当 | (子育て支援部) | 903,000 |
| 子ども手当 | (") | 4,936,750 |
| 国児童手当 | (") | 430,000 |
| 乳幼児医療費助成事業 | (") | 464,166 |
| 認可外保育施設利用者補助事業 | (") | 20,000 |
| ひとり親家庭等医療費等助成事業 | (") | 48,500 |
| すこやか児童医療費助成事業 | (") | 5,000 |
| エコハウス設備設置費補助金 | (環境部) | 3,000 |
| 合併処理浄化槽設置事業補助金 | (") | 127,000 |

| 事業体系／事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|--------------------------|-----------|------------------|
| 既存建築物耐震改修促進事業 | (都市計画部) | 38,332 |
| 民間建築物アスベスト対策事業 | (〃) | 300 |
| 私立幼稚園就園奨励費補助事業 | (教育総務部) | 279,502 |
| 私立幼稚園振興費補助事業 | (〃) | 14,109 |
| 私立幼稚園等園児補助事業 | (〃) | 120,654 |
| ◆農林水産業の振興 | | 208,722 |
| 耕作放棄地解消対策事業 | (農業委員会) | 464 |
| 経営体育成基盤整備事業 | (経済部) | 75,032 |
| 食育推進事業 | (〃) | 600 |
| 地産地消推進事業 | (〃) | 12,766 |
| 有害獣対策事業 | (〃) | 17,562 |
| 家畜防疫対策事業 | (〃) | 5,804 |
| 定年帰農者支援事業 | (〃) | 400 |
| 農業サポートセンター事業 | (〃) | 10,953 |
| 林業振興費 | (〃) | 9,742 |
| 林道整備費 | (〃) | 8,031 |
| ※ 市民農園設置事業補助 | (〃) | 700 |
| 淡水魚かい類種苗放流事業費補助金 | (〃) | 1,552 |
| 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業費交付金 | (〃) | 6,528 |
| ※ あずの里いちほら費 | (〃) | 9,840 |
| ※ 農業経営資金利子補給金事業 | (〃) | 955 |
| ※ 水田農業構造改革対策事業 | (〃) | 37,017 |
| ※ 農業経営基盤強化資金利子補給事業 | (〃) | 3,200 |
| ※ 農業近代化資金利子補給事業 | (〃) | 666 |
| ため池等整備事業費 | (〃) | 5,010 |
| 木の家普及促進事業 | (都市計画部) | 2,500 |
| 米粉パン導入事業 | (教育総務部) | 7,648 |
| ◆工業の振興 | | 352,798 |
| 新産業導入促進事業 | (経済部) | 342,847 |
| 製造業データベース整備事業 | (〃) | 9,951 |
| ◆中小企業・商店街の活性化 | | 2,051,947 |
| 交通マスタープラン推進事業 | (企画部) | 2,180 |
| バス運行対策費補助事業 | (〃) | 13,146 |
| 中小企業金融対策事業 | (経済部) | 1,964,958 |
| 商店街街路灯設置等事業 | (〃) | 5,380 |
| 五井駅東口イルミネーション設置事業費補助金 | (〃) | 1,000 |
| 中小企業サポート事業 | (〃) | 3,041 |
| 製造業人材育成事業 | (〃) | 900 |
| ※ 中小企業交流促進事業(製造業活性化セミナー) | (〃) | 200 |
| I S O 認証取得事業費補助金 | (〃) | 1,500 |
| 元気な事業者支援事業 | (〃) | 1,500 |
| 商店街活性化チャレンジ事業費補助金 | (〃) | 1,000 |
| キッズチャレンジショップ事業費補助金 | (〃) | 200 |
| 商店街イベント助成 | (〃) | 3,712 |
| たばこ商業共同組合補助金 | (〃) | 400 |
| 商店街街路灯維持管理費補助金 | (〃) | 3,780 |
| 地場産業振興事業費補助金 | (〃) | 550 |
| 中小企業相談所運営費補助事業 | (〃) | 8,500 |
| シルバー人材センター運営費補助等事業 | (保健福祉部) | 40,000 |
| ※ 離職者就業支援住宅手当 | (〃) | 38,640 |
| ※ 就業支援員委託 | (〃) | 9,840 |
| ※ 障害者介護給付(就労移行支援) | (〃) | 27,000 |

| 事業体系／事業内容 | 担当部 | 予算額 |
|-------------------------|------------|-------------------|
| ◆就労環境の向上・雇用の創出 | | 440,113 |
| 障害者介護給付(就労継続支援) | (保健福祉部) | 63,000 |
| ※ 自立支援プログラム策定実施推進事業 | (") | 4,920 |
| ※ 看護師等修学資金貸付金 | (") | 42,000 |
| ※ 公金集金業務委託 | (市民生活部) | 3,400 |
| 母子家庭就業支援事業 | (子育て支援部) | 17,980 |
| 雇用安定対策事業 | (経済部) | 11,974 |
| 勤労市民セミナー | (") | 500 |
| 緊急雇用創出事業 | (経済部ほか) | 162,960 |
| ふるさと雇用創出事業 | (") | 57,899 |
| ◆観光の振興 | | 148,457 |
| 観光大使・ふるさと大使事業 | (経済部) | 70 |
| 観光交流ゾーン活性化事業 | (") | 8,639 |
| 観光施設整備事業 | (") | 5,000 |
| 観光地景観整備事業 | (") | 4,016 |
| 水と彫刻の丘改修事業 | (") | 12,000 |
| ※ 観光パンフレット印刷 | (") | 1,172 |
| ※ 観光協会補助金 | (") | 25,500 |
| ※ 市民まつり事業補助金 | (") | 9,000 |
| ※ ミッレミア運営費補助金 | (") | 200 |
| ※ 観光施設管理事業 | (") | 38,909 |
| 魅力ある観光地づくり事業 | (") | 500 |
| 広域観光ネットワーク推進事業 | (") | 217 |
| 水と彫刻の丘管理費 | (") | 42,919 |
| ※ 市原文化財マップ増刷 | (生涯学習部) | 315 |
| ◆賑わい・交流の場の創出 | | 1,059,453 |
| 中心市街地にぎわいづくり事業 | (企画部) | 1,800 |
| 都市交流拠点整備事業 | (") | 754 |
| (仮称)南部保健福祉センター建設事業 | (保健福祉部) | 34,487 |
| (仮称)市原南IC周辺地区まちづくり促進事業 | (都市計画部) | 35,038 |
| 八幡公園整備事業 | (都市整備部) | 16,336 |
| (仮称)市原市総合公園整備事業 | (") | 639,340 |
| (仮称)南青柳近隣公園整備事業 | (") | 95 |
| 国民体育大会開事業 | (生涯学習部) | 331,603 |
| ◆工事等の発注 | | 6,703,786 |
| ※ 業務委託工事 | (土木部ほか) | 725,821 |
| ※ 小規模修繕費 | (財政部ほか) | 688,965 |
| ※ 工事請負費(一般会計分、重複掲載分を除く) | (土木部ほか) | 4,778,670 |
| 合 計 | | 19,694,920 |

※の事業は、5つの基本的方向別の主要事業(37頁)未掲載事業です。